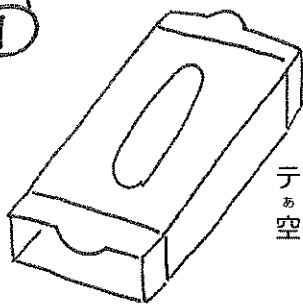


つく した バイオリンの作りかた

ざいりょう 材料

①



ティッシュの
あはこ
空き箱 1つ

②



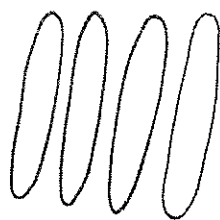
しんほん
ラップの芯 1本

はこ
箱より10cmくらい長いもの

しん
芯が短い場合、同じ太さの芯を
つけ足して使えます

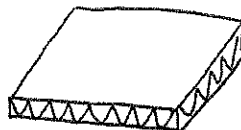
つなぎ目をボンドやテープでしっかりと貼ろう

③



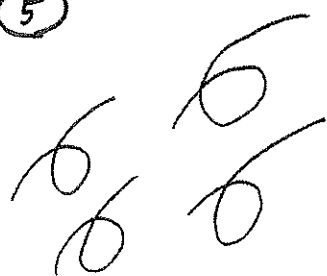
ほろ
アイスの棒
ほん
4本

④



だんまい
段ボール 1枚
つくかた
作り方⑨の型紙参照

⑤



ほん
テグス(50cmくらい) 4本

らと
太さの違う4本を用意して、
びと
音の高さの違いを感じてみよう

こんかい
今回は
ごうごう
26号・18号・6号・3号
つか
を使います

⑥



ヒートンねじ
ほん
4本

サイズは#0

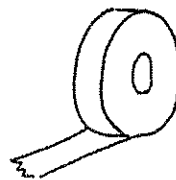
⑦



もく
木ねじ
ほん
1本

サイズは2.7×13

⑧



マスキングテープ
シールなど

かならつか 必ず使う道具

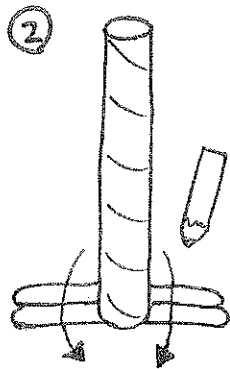
- ハサミ
- もっこうよう
木工用ボンド
- がびょう
画鋏
- じょうぎ
定規
- えんぴつ
鉛筆またはペン
- プラスドライバー (太くないもの)

べんり あると便利な道具

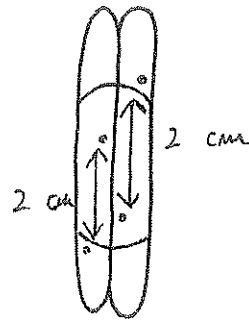
- カッター
- きり

つく 作りかた

① ティッシュ箱の両サイドの糊付けとセロハンを剥がす
 ※ミシン目で箱が切れないように気を付けよう

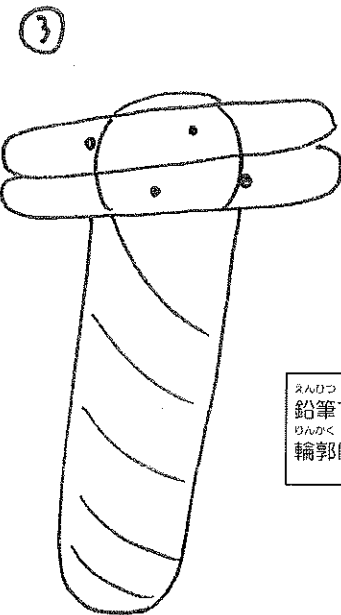


アイスの棒を2本並べ、棒の真ん中とラップの芯の中心を合わせて図のように置き、鉛筆で芯の形をなぞる



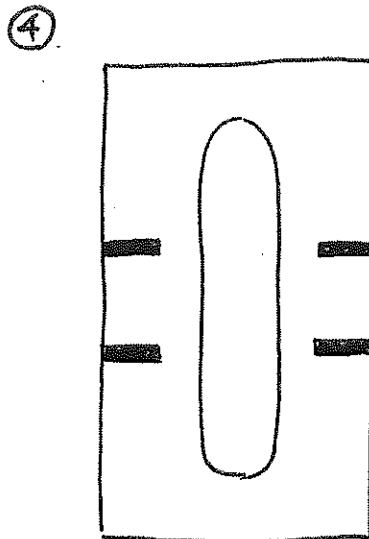
穴と穴とが一直線上にならないようにすると、木が割れにくい

線の外側と内側にがびょうす画鋸で図のように穴をあける
 外側の穴は線ギリギリに、内側の穴は外側の穴から2cmくらい離れたところにある

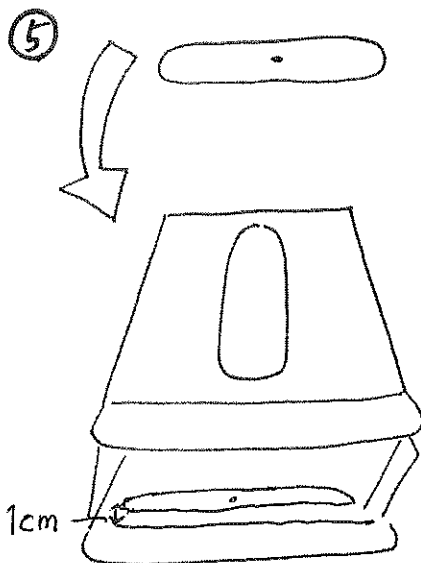


②で穴をあけたアイスの棒を、ボンドでラップの芯に貼りつける

鉛筆で書いた線を、芯の輪郭に合わせて貼りつけよう



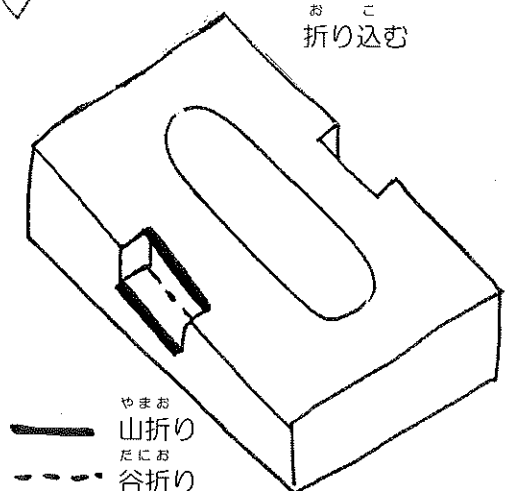
箱のオモテ面に図のように線をひき、ハサミで切る



②とは別のアイスの棒の真ん中と箱の底に穴をあけ、穴同士を合わせてボンドで貼りつける

箱の穴は端から1cmくらい、横幅の真ん中あたりあける

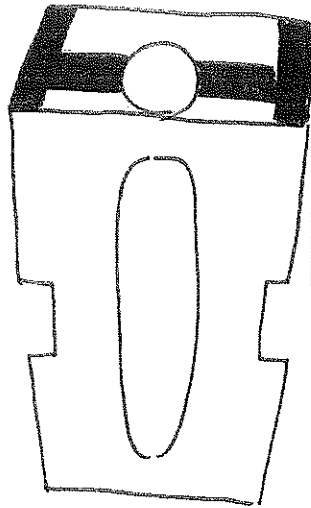
両側の切りこみを図のように内側に折り込む



山折り
 谷折り

山折りの部分に画鋸で薄く傷をつけると折りやすくなる

⑥



⑤であけた穴と
反対のサイドに
芯の輪郭を書き、
ハサミで切る

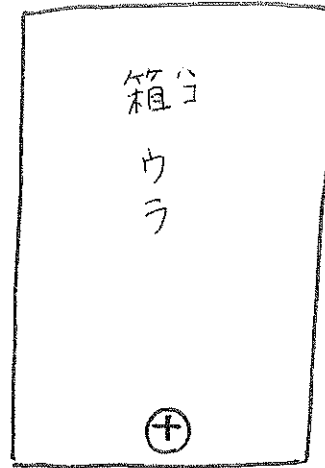
できるだけオモテ面寄りに切る
ハサミで切るのは片面だけ

両サイドののりしろ
をボンドで貼り、
図のようにテープで
とめる

⑦

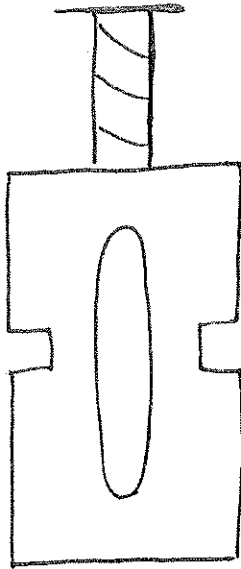
⑤であけた穴にドライバーで

木ねじを入れる



あとでねじに
テグスをひっ
かけるため、
一番奥までは
入れない

⑧



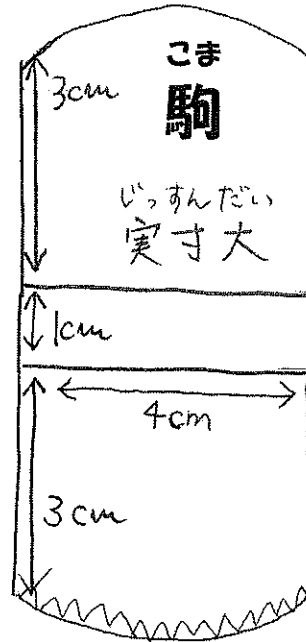
正面図
しょうめんず

ラップの芯の
③でアイスの棒を
貼ったのと逆側に

ボンドをつけ、
奥までまっすぐに
入れる

できるだけ箱の
オモテ面に沿わせて
挿すようにする

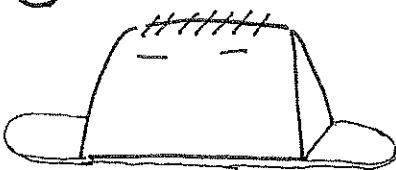
⑨



段ボールをこの型紙にあわせて切り、駒を作る

段ボールのすじが縦になるよう切る

⑩

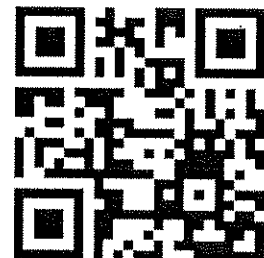


図のように三つ折りして、

部分をボンドで貼りつける

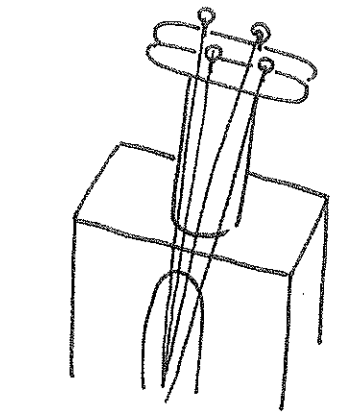
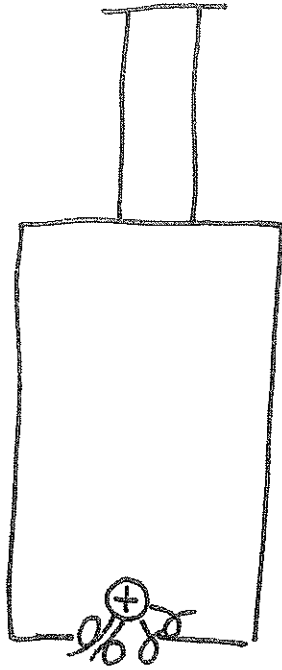
のりしろ部分をホッチキスで補強してもOK

底にアイスの棒をボンドで貼りつける (長すぎたらハサミで切る)

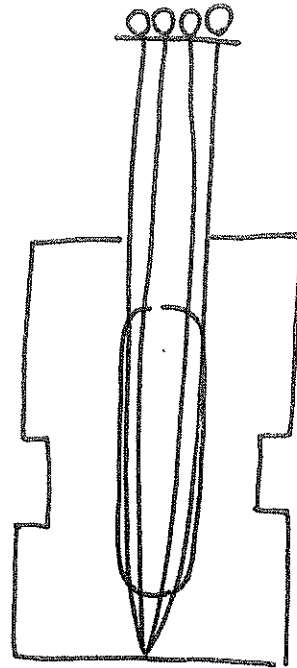


動画でも作り方を紹介しています

11

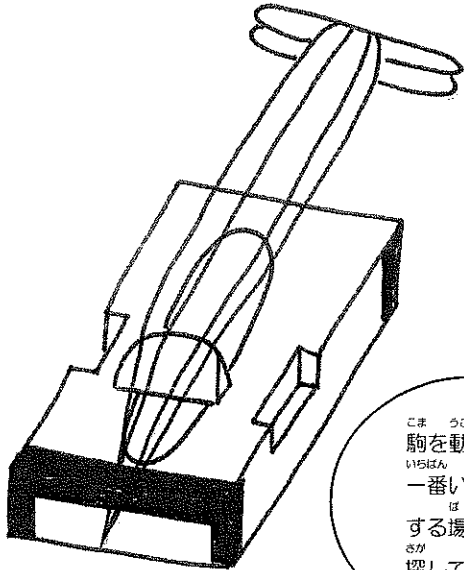


ネジを入れるときは
木が割れないよう
ゆっくりと



テグスの片側を
木ねじに、
反対側を
ヒートンねじに
結びつけ、②で
あけた穴に回し
入れる
テグスは、正面
から見て右→左
に向かって太く
なるように張る

12



⑨で作った駒を入れ、ヒートンねじを回して音程を調節する

バイオリンでは、高いほう（右）から順に、
ミ・ラ・レ・ソ の音に合わせる

駒を動かして、
一番いい響きが
する場所を
探してみよう！



かんせい
完成!!

ゆみ つく かた
弓の作り方

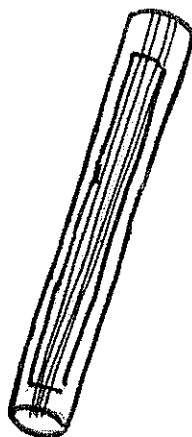


材料：テグス 2メートル程度（細すぎないほうが作りやすい）
ラップの芯 1本
道具：鉛筆・カッター・紙やすり



ラップの芯の縦に1本線を
ひき、その正反対に
もう1本線をひく
両端を2.5cm以上残して
図のように切り取る

カッターが難しい場合は
大人の人の人にお願しよう！



テグスをきつく巻き付け、
緩まないようにしっかり
結び
最後にテグスの表面を
紙やすりで軽くこすり、
松脂を塗る

完成!!